千葉県摂食嚥下ネットワーク　第9回研修会

（千葉県歯科医師会　障害児（者）等歯科診療体制推進事業）

テーマ:『食べることは生きること～命いっぱい燃やし続けるために～』

日　　時: 2026年11月25日（水）19:00～21:15（受付・開場18:30～）予定
場　　所: プラッツ習志野　習志野市民ホール（習志野市本大久保3-8-19）
https://narashino-future.jp/
定　　員: 324名
参 加 費: 500円
参加対象: どなたでも参加いただけます。
申 込 み: 当会のホームページよりお申込みください。
（10月13日より申し込み受付開始予定）
http://www.chiba-sesshokuenge.com/
締　　切: 2026年11月20日（金）

（HPのQRコード）

【プログラム】
19:00～20:00 ＜基調講演＞

『超高齢者の摂食嚥下障害を診る･･･ 老衰に至る嚥下か、回復しうる嚥下か？』
社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院　リハビリテーション科/髙橋　博達先生

『食べるまで、食べたあとまで。～超高齢者の摂食嚥下を考える～』
言語聴覚士/川上　里奈先生

『多職種で取り組む栄養管理　～NST管理栄養士の立場から～』
管理栄養士（NST担当）/宮森　陽子先生

20:00～20:10　休憩

20:10～20:40 ＜特別講演＞

訪問診療・看護現場における終末期について(仮題)

『「食べられない…」にどう関わるか？』
医療法人社団雄樹会 宍戸内科医院　　院長/宍戸　英樹先生

『終末期の「食べたい」「食べさせたい」を支える　～フィンガースプレーボトル活用のご提案～ 』
医療法人社団雄樹会 宍戸内科医院　看護師・在宅医療コーディネーター/宍戸　智子先生

20:40～20:45　休憩

20:45～21:15＜パネルディスカッション＞

＜主催＞ 千葉県摂食嚥下ネットワーク

問合せ先　　医療法人社団保健会　東京湾岸リハビリテーション病院　担当　津川 恭平
電話　080-4455-1171　Email: chiba-sesshokuenge@wanreha.net